

やしろキャリアプラン【キャリア発達課題】

キャリア発達の段階				前 期		中 期		後 期		
				小学校 低学年	小学校 中学年	小学校 高学年	中学校 1学年	中学校 2学年	中学校 3学年	
				進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期				進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期		現実的探索と暫定的選択の時期
キャリア発達の目標 夢や希望をもって、心豊かに学び続ける児童生徒の育成				<ul style="list-style-type: none"> 自己及び他者への関心の形成 身のまわりの仕事への関心の向上 夢や希望の獲得 目標に向かって努力する態度の形成 		<ul style="list-style-type: none"> 自己及び他者への積極的関心の発展 身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上 夢や希望、憧れる自己イメージの獲得 勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成 		<ul style="list-style-type: none"> 肯定的自己理解と自己有用感の獲得 興味・関心等に基づく職業観・勤労観の形成 進路計画の立案と暫定的選択 生き方や進路に関する現実的探索 		
基礎的・汎用的能力				<ul style="list-style-type: none"> 気持ちのよい挨拶やはっきりとした返事ができるようにする。 お礼やおわびの言葉をきちんと伝えるようにする。 自分の考えをみんなの前で言い、人の話をきちんと聞くことができるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 敬語を正しく使うなど、礼儀をわきまえた言動ができるようにする。 思いやりの心を持ち、相手の立場に立って考え、行動できるようにする。 異年齢集団の活動に進んで参加させ、役割と責任を果たせるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 時と場所、相手との関係をわきまえて、礼儀正しく挨拶や受け答えができるようにする。 社会規範の必要性や意義を理解し、適切なマナー等を習得できるようにする。 新しい環境や人間関係に適応できるようにする。 他者の考えや立場を理解しようとすることや、互いに支え合い分かり合うことの大切さに気付かせる。 		
領域	キーワード	領域説明	能力説明							
人間関係形成・社会形成能力	関わる力	感謝 協調 礼儀	多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができる。同時に、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力である。	<ul style="list-style-type: none"> 他者の個性を理解する力 他者に働きかける力 コミュニケーションスキル チームワーク リーダーシップ 社会活動に参画する力 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のよいところに気付くことができるようにする。 お世話になった人などに感謝の気持ちを表出できるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の長所や短所に気付かせ、自分らしさを発揮できるようにする。 自分と異なる意見を理解し、折り合いを付けることの大切さに気付くようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 選択の意味や判断・決定の過程、結果には責任が伴うことを理解させるようにする。 自分の長所や個性を理解し、それらを発揮できるようにする。 よりよい集団活動のための役割分担やその方法等について理解し、行動できるようにする。 	
			自己理解 自己管理能力	みつめる力						
課題対応能力	解決する力	対応 協働 発信			仕事をする上での様々な課題を発見・分析・適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力である。	<ul style="list-style-type: none"> 情報の理解、選択、処理等 本質の理解 原因の追究 課題発見 計画立案 実行力 評価、改善 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の仕事に粘り強く取り組めるようにする。 自分の力で課題を解決できるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 生活や学習上の課題を見付け、見通しをもって自分の力で解決できるようにする。 将来の夢や希望をもち、実現に向けて努力できるようにする。 	
			キャリアプランニング 能力	生き抜く力	継続 奉仕 設計	「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力である。				